

2012年5月中旬刊行予定



日ソ中立条約の調印(調印者は松岡外相、1941年)

外務省 編纂

日本外交文書

第二次欧州大戦と日本

第一冊

日独伊三国同盟 日ソ中立条約



松岡外相とスターリン(1941年)

膨大な外務省所蔵記録から

丹念に集められた関係史料

当時の緊張感が

いま鮮烈によみがえる



日独伊三国同盟条約調印書(1940年)

定価 **7,350円**
(本体7,000円)

- A5判 上製 カバー
- 本文666頁+索引35頁

シリーズ全2冊のうちの第1冊です
第2冊は2013年5月刊行予定です

ISBN 978-4-86445-016-4

発行元 **六一書房**

波多野澄雄

(筑波大学名誉教授)

外務省は日中戦争の前年、1936年から、戦時を除き『日本外交文書』の編纂刊行を今まで続けてきた。その数は200冊を超え、まもなく1945年までの昭和戦前期を終えようとしている。この間、編年方式に加え、「日中戦争」「太平洋戦争」など重要なトピックスを特集方式によって刊行してきたが、本巻は日独伊三国同盟と日ソ中立条約を中心に編纂したものである。激動する欧州情勢に翻弄されつつ、枢軸提携に傾斜して行く日本外交の苦悩の歩みが、新史料を交えた外交記録によって浮かび上がる。

戸部良一

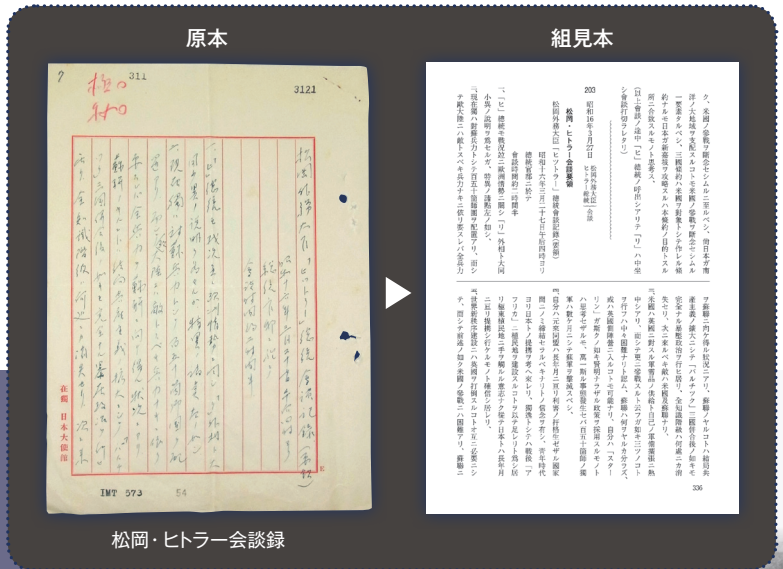
(国際日本文化研究センター教授)

1939年にヨーロッパで戦争が始まったとき、日本は日中戦争の泥沼に足を取られたままであった。新しい国際情勢にどのように立ち向かうか、日中戦争の泥沼からどのようにして脱け出すか。そうした日本の外交行動の模索と紆余曲折を、この『日本外交文書』の特集は、対独伊・対ソ関係を通して浮かび上がらせる。「参考」として収められた戦後の手記や座談会記録と併せて、この時期の日本外交史研究にとって欠くことのできない貴重な史料である。

推薦の言葉

本書の特徴

- 日独伊三国同盟と日ソ中立条約の締結を中心に、太平洋戦争開戦までの関係文書を収録
- 原文を忠実に活字化し、文書番号や件名を付して項目ごと日付順に配列
- 特集テーマに関係する元外相の手記や元外交官による座談会記録を「参考」として収録
- 外務省に残存していない文書についても他機関所蔵史料からできる限り補填し収録
- 巻末に全収録文書の日付索引を掲載



既刊のご案内

2011年5月刊行

好評発売中



外務省 編纂 日本外交文書 日中戦争 全4冊

定価 36,750円

(本体35,000円) ※分売不可

●A5判 上製 カバー
輸送箱入

●約3300頁(4冊合計)
ISBN 978-4-86445-000-3
(全4冊セット)

日本外交文書をたくさんの方にご利用いただけるように前巻の「日中戦争」から小社にて市販分を増刷し、お近くの書店でご購入いただけるようになりました。それ以前に刊行されたものをお探しの方は下記の小社連絡先に直接お問い合わせください。

- 目次
- 一 防共協定の加盟国拡大と強化問題
 - 二 日独伊三国同盟
 - 三 日ソ中立条約
 - 四 独ソ開戦後の対独伊・対ソ関係
- (参考)
- 「所謂防共協定強化問題(三国同盟問題)ノ顛末」
「防共協定を中心とした日独関係座談会記録」
日付索引

株式会社 六一書房

〒101-0052 東京都千代田区神田神保町2-2-22

TEL.03-5213-6161 FAX.03-5213-6160 E-mail info@book61.co.jp

✕キリトリ線

ご注文文書	日本外交文書 第二次欧州大戦と日本 第一冊 日独伊三国同盟・日ソ中立条約	定価 7,350円 (本体7,000円) ISBN978-4-86445-016-4	冊	取扱書店
	お名前	TEL ()		
	ご住所			